

平成31年度 保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・ 集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力を高めよう。
- ・ 自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
- ・ 体育の授業を通じて、運動をする・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

2 学習の到達目標

- ・ 心と体を一体として捉え、健康安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
- ・ 生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を運動場面だけではなく日常生活で活かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成を体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観 点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断	c: 運動の技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫する。 運動を継続したり、体力や技能を向上するための計画を考える。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に活かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評 価 方 法	授業に取り組む姿勢	ノート レポート 体育理論のテスト	実技テスト 技能観察	ノート レポート 体育理論のテスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学 期	単 元 名	学 習 内 容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学 期	集 団 行 動 ・ 体 つ く り 運 動 ・ 球 技	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・集団行動 ・ラジオ体操 ・スポーツテスト ゴール型 <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー（男子） ネット型 <ul style="list-style-type: none"> ・バドミントン（女子） 	○	○	○	○	a: 体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとする。 集団で行動することの意義・大切さを理解し協調性をもって行動すること。 b: ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るために運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取組みかたを工夫している。 c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。 d: 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	出席状況 授業に取り組む姿勢 実技テスト ノート レポート
	水 泳	<ul style="list-style-type: none"> ・背泳ぎ（フォームの定着） ・バタフライ（フォームの定着） 	○	○	○	○	a: 水泳の楽しさや喜びを味わう。マナーやルールを大切に、水泳の事故防止に積極的に取り組む。 b: 生涯にわたって水泳を実践するため、自己の課題に応じた運動の取組みを工夫する。 c: 特性に応じた効率的な泳法を身に付けている。 d: 技術の名称や行い方、体力高め方、運動観察の方法を理解する。	授業に取り組む姿勢 実技テスト ノート レポート
	体 育 理 論	運動・スポーツの学び方	○	○		○	a: 運動・スポーツの学び方について、意見交換や自身の考え方を発表するなどの活動を通じて、学習に自主的に取組もうとしている。 b: 運動・スポーツの学びについて、必要な情報を比較・分析したり、まとめて考えを説明できる。 d: 運動・スポーツの学びについて、話したり。書き出したりしている。	

2 学 期	水 泳	<ul style="list-style-type: none"> ・背泳ぎ (タイム測定) ・バタフライ (タイム測定) 	○	○	○	○	<p>a: 水泳の楽しさや喜びを味わいながら、自己に挑戦する。マナーやルールを大切にし、水泳の事故防止に積極的に取り組む。</p> <p>b: 生涯にわたって水泳を実践するため、自己の課題に応じた運動の取り組みを工夫する。</p> <p>c: 特性に応じた効率的で合理的な泳法を身に付けている。</p> <p>d: 技術の名称や行い方、体力高め方、運動観察の方法を理解する。</p>	授業に取り 組む姿勢 実技テスト ノート レポート
	球 技	<p>ゴール型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンドボール (男子) <p>ベースボール型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボール (男子) <p>ゴール型</p> <p>バスケットボール (男女)</p> <p>ゴール型</p> <p>アルティメット (女子)</p> <p>サッカー (女子)</p>	○	○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	授業に取り 組む姿勢 実技テスト ノート レポート
	陸 上 競 技	<ul style="list-style-type: none"> ・持久走 	○	○	○	○	<p>a: 持久走の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、マナーやルールを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組み方を工夫している。</p> <p>b: 生涯にわたって豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 持久走の特性に応じた呼吸法などの技能を身につける。</p> <p>d: 技術や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	授業に取り 組む姿勢 実技テスト ノート レポート

3 学 期	陸 上 競 技	・持久走	○	○	○	○	<p>a: 持久走の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果そうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組み方を工夫している。</p> <p>b: 生涯にわたって豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 持久走の特性に応じた呼吸法などの技能を身につける。</p> <p>d: 技術や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	授業に取り 組む姿勢 実技テスト ノート レポート
-------------	------------------	------	---	---	---	---	--	---------------------------------------

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断
c: 運動の技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。